

## 令和5年度 城郷小学校「豊かな心の育成」推進プラン

### ◎ 中期学校経営方針・「豊かな心」達成目標

道徳の時間はもとより、各教科の授業を含む様々な教育活動において、自他を大切にする心情や態度を育てます。

### ◎ 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

明るく感情表現が素直で、学校行事に意欲的に取り組む児童が多い。規範意識をもって、廊下の歩行などに気を付けて落ち着いて過ごしている児童が多い。しかし、相手の気持ちを考えたり、自分の思いを伝えたりすることが苦手な児童が多く、コミュニケーション不足からトラブルにつながる例も少なくない。

また、道徳的価値は、知っているが実践できていない面や集団としてのまとまりが弱い面もある。

### ◎ 「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針

- ・全教育活動を通して、道徳教育の充実を図る。
- ・なかよし活動（ペア学年）での活動を通して、思いやりの心や協力する心を育てる。
- ・学校内外の体験活動を通して集団の一員としての意識や態度を育み、自尊感情やコミュニケーション能力を高めていく。

### 指針1「道徳の時間」の充実

- ・学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育と各学級の道徳の時間との関連を図り、豊かな体験活動を生かして行う。
- ・重点研究・授業公開を通して、指導方法・授業のあり方を研究し、道徳の時間の充実を図る。
- ・全学級の道徳の授業を家庭・地域に公開する。
- ・道徳教育について、家庭・地域に発信し、意識の啓発を図る。

### 指針2「体験活動の充実」

- ・体験を通して同学年・異学年など、他者との意欲的なかわりや自己を肯定的に見つめることで集団や社会の一員であることを意識しながら自尊感情を高められるよう、多様な体験活動を推進していく。